

特別審査でNCRを起票した場合の OASISの操作方法

1. 特別審査でNCRを起票し、このNCRがクローズできない場合のOASIS操作方法

NCRがOPENのままでは、OASISは発行(Publish)できないので、**発行(Publish)せずに入力(Submit)した状態**にする。この状態でSJAC9104-1箇条8.5c)の要求は満足する。

(a)一時停止後、一時停止が解除される場合

特別審査を実施⇒特別審査の中でNCR OPEN ⇒期限内にNCRがクローズできない⇒ CB が組織の一時停止を決定⇒ CB は審査データをOASISに**入力(Submit)**する。発行(Publish)はしない。⇒ CBはNCRをクローズ⇒ CBは一時停止を解除 ⇒ CBはOASISデータを発行(Publish)。

(b)一時停止後、取り消しされる場合

特別審査を実施⇒特別審査の中でNCR OPEN ⇒期限内にNCRがクローズできない⇒ CB が組織の一時停止を決定⇒ CB は審査データをOASISに**入力(Submit)**する。発行(Publish)はしない。⇒ CB が組織の取消を決定⇒ CBはNCRをクローズしない。⇒ CBはOASISデータを発行しない。

SJAC 9104-1

箇条8.5 c)

認証の決定を含む審査では、CBは、認証文書の発行日から30日以内に必要なデータをOASISデータベースに入力する責任を持たなければならない。他のすべての審査では、CBは現地訪問した日付から90日以内に、必要なデータをデータベースに入力しなければならない。(以降略)